受賞者

作 品

講評

小学校の部最優秀賞

丸森町立舘矢間小学校 6年

冨田 めぐる さん (とみた めぐる)



「令和元年東日本台風」で発生 した土砂災害の危険性について、 その教訓を忘れずに伝えたいとい う強い気持ちがメッセージに込め られています。

つらい経験の中で、災害時に助けてくれた多くの方々への感謝の言葉が表現されており、その気持ちや思いがデザインからも伝わってくる作品となっています。

小学校の部特別賞

気仙沼市立大谷小学校 4年

畠山 美波 さん (はたけやま みなみ)



災害の恐ろしさを未来へと伝え ていく大切さをうまく表現していま す。

「わたしたち」で伝えていくという思いが強く伝わる作品です。

小学校の部優秀賞

塩竈市立第三小学校 6年

吉田 朋生 さん (よしだ とい)



津波の怖さや被害の大きさをデザインや色づかいで表現しており、 絵全体からそのイメージが迫力と ともに伝わってくる作品となっています。

周囲に対して、高台への避難を強く呼び掛け、津波災害に備える気持ちを忘れないでほしいという作者の思いがこのポスターに込められています。

小学校の部優秀賞

気仙沼市立津谷小学校 5年

遠藤 凛 さん (えんどう りん)



3.11の東日本大震災から12年 が経過したが、あの頃の記憶を忘 れてはいけないという作者の強い 意思が絵に込められています。

過去と現在の海の様子を対比しており、中央に描かれている手が、 双方の海や震災の記憶をしっかり と伝承していくという意図としてデ ザインから伝わってくる作品です。

小学校の部佳作

宮城教育大学附属小学校 4年

高橋 日那乃 さん (たかはし ひなの)



小学校の部佳作

聖ドミニコ学院小学校 1年

白木 孝河 さん (しらき こうが)



小学校の部佳作

塩竈市立第三小学校 4年

前原 唯捺理 さん (まえはら いおり)



		7
小学校の部佳作		
塩竈市立浦戸小中学校 4年 佐沢 理太郎 さん (さざわ みちたろう)	Dast V	
1 24 14 0 47 14 11 .		
小学校の部佳作	4 Curase Michigan	
気仙沼市立大谷小学校 4年 佐藤 琥珀 さん	The second secon	
(さとう こはく)		
小学校の部佳作		
気仙沼市立大谷小学校 4年	渡で変わった	
伊東 美空 さん (いとう みそら)	はりまり	
小学校の部佳作		
多賀城立多賀城小学校 3年	忘れなり3.11 (1) 当 東北 油 土	
長谷川 新汰 さん (はせがわ あらた)	がなっても	

小学校の部佳作 多賀城市立天真小学校 6年 渡部 蒼揮 さん (わたなべ そうき) 小学校の部佳作 セケ浜町立松ケ浜小学校 4年 岩本 幸彩 さん (いわもと さや)

受賞者

中学校の部最優秀賞

大和町立宮床中学校2年

関 綾香 さん (せき あやか)

作 品



講評

東日本大震災の発生から復興ま での歩みを、デザインとメッセージ を通して上手に表現している作品 です。

過去の経験から学んだことを自 分事としてとらえ、自分たちが後世 にしっかりと伝えていこうとする意 志や気持ちが感じられ、伝承に対 する意識の強さが絵全体から伝わ ってきます。

中学校の部特別賞

塩竈市立第三中学校 3年

八巻 碧空 さん (やまき あいら)



地震で起こる災害を分かりやす く表現し、防災に必要な備えや知 識、周りの人との絆を表現してい ます。

過去とこれからを対比させる構図とデザインが印象的です。

中学校の部優秀賞

石巻市立山下中学校 1年

志摩 まどか さん (しま まどか)



災害で目にした悲しみを受け止め、ゼロから始まった復興の奇跡をデザインとメッセージで上手に表現しています。

当時起こった出来事を自分事と して捉え、復興に向けて歩んでき た道のりとふるさとに対する深い 愛情を強く持っており、本作品に 対する作者のコンセプトがとても 素晴らしい作品となっています。

中学校の部優秀賞

石巻市立青葉中学校 1年

阿部 裕斗 さん (あべ ひろと)



震災の記憶を心にとめ、これから の未来を生きていこうとする作者 の気持ちや思いが伝わってくる作 品です。

家族が浜辺で海に手を合わせ、 大切な命を後世につないでいこう と、祈りを捧げているデザインがと ても印象的です。

色づかいも丁寧に描かれており、穏やかな心と海の様子が波の 音とともに伝わってきます。

中学校の部佳作

宮城県古川黎明中学校3年

髙橋 明南 さん (たかはし めいな)



中学校の部佳作

石巻市立青葉中学校 3年

横山 海斗 さん (よこやま かいと)



中学校の部佳作

塩竈市立第二中学校 1年

樋 渡 みひる さん (ひわたし みひる)



中学校の部佳作 気仙沼市立鹿折中学校 3年 小野寺 明花 さん (おのでら めいか)	未来。繋ぐ	
中学校の部佳作 気仙沼市立鹿折中学校 1年 半沢 和奏 さん (はんざわ わかな)	るる。なでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	
中学校の部佳作 気仙沼市立鹿折中学校 1年 村上 桜 さん (むらかみ さくら)	語り継ぐことで教われる命	
中学校の部佳作 大崎市立岩出山中学校3年 岡元 聖伶菜 さん(おかもと せれな)	まれないで 3.11	

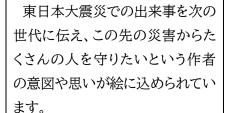
中学校の部佳作 大崎市立岩出山中学校 2年 清水 和暉 さん (しみず かずき)	子めの行動力子めの選集的	
中学校の部佳作 松島町立松島中学校 3年 鹿野 松太郎 さん (かの しょうたろう)	The state of the s	

受賞者 高校の部最優秀賞

宮城県宮城野高等学校 2年

小野 梨々子 さん (おの りりこ)

作 品



講

評

小さな若葉を大切に育て、優し い手で包み込むように守っていく というデザインが、震災の教訓を 伝えていく大切さのイメージと重な って見える素晴らしい作品となっ ています。



高校の部特別賞

宮城県古川工業高等学校2年

千葉 琥珀 さん (ちば こはく)



絵が美しく、少女の成長を通して被災と復興をうまく表現しています。

また、ガーベラの花言葉が希望・ 前進であり、復興に向けて進んで いる様子がうかがえます。

高校の部優秀賞

宮城県石巻工業高等学校3年

佐藤 駿成 さん (さとう しゅんせい)



日頃から、防災に対して備えてお くことが大切な家族の命を守り、家 庭内の笑顔につながっていくとい う作者の気持ちがメッセージに込 められています。

防災グッズを囲んでいる家族の イラストが印象的で、普段からの 備えが防災意識の向上につながる ということ表現している作品となっ ています。

高校の部優秀賞

東北学院高等学校2年

山谷 璃々子 さん (やまや りりこ)



いつ起こるか分からない災害へ の備えについて、様々な年代の方 に対して、「今日から」という言葉 で呼び掛けを行っています。

簡単な言葉と具体的なアクション で表現しており、分かりやすいデ ザインでまとめられています。日頃 から家族で確認することの大切さ について、イラスト全体とメッセー ジから伝わってくる作品となってい ます。

高校の部佳作

国立仙台高等専門学校 1年

本郷 智樹 さん (ほんごう ともき)



高校の部佳作

宮城県宮城野高等学校 2年

千葉 妃華 さん (ちば ひめか)



高校の部佳作 宮城県宮城野高等学校 1年 丹羽 景柊 さん (たんば けいと)	記憶する。伝える。	
高校の部佳作 宮城県松島高等学校 3年 稲富 清愛 さん (いなとみ さな)	志れないで	
高校の部佳作 宮城県松島高等学校 3年 原田 未来 さん (はらだ みく)	がAは3う1る。 ために	
高校の部佳作 宮城県涌谷高等学校 3年 中村 凰雅 さん (なかむら おうが)	されている。	

高校の部佳作

宮城県涌谷高等学校 2年

菅原 逢香 さん (すがわら あいか)



